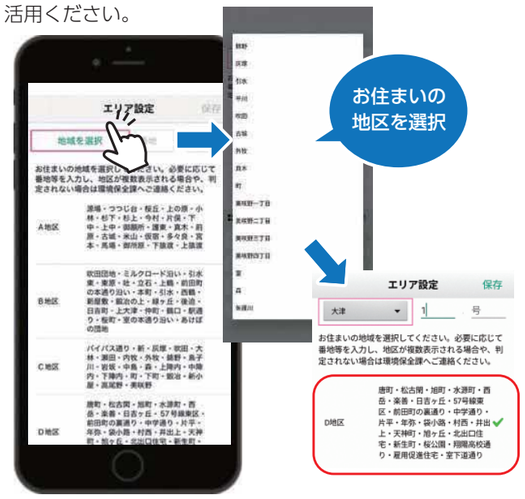
ごみ分別アプリがさらに便利に！ 住所検索で「収集地区」が判別できるようになりました

大津町ごみ分別アプリに、１月から住所検索でごみ出し地区の判別機能が追加されました。お住まいの住所がどの地区に該当するのか分からない場合は、エリア設定の【地域を選択】から住所を入力することで、ごみ出し地区を簡単に確認できます。また、ごみ出しの日をお知らせするアラート機能もあり、出し忘れ防止にも役立ちます。ぜひご活用ください。



また、本アプリは多言語（英語、中国語〔簡体字、繁体字〕、ベトナム語）にも対応しています。スマートフォンの言語設定に合わせて自動的に表示が切り替わるため、アプリ内での設定は不要です。お持ちのスマートフォンやタブレットから、ごみの分別方法や収集日を調べることができます。

App Store からダウンロード

◀iPhone の人はこちら

Google Play で手に入れよう

◀Android の人はこちら

Savanah's Studio サバナズ スタジオ Vol.08

CIR（国際交流員）サバナ・エリス

国際交流員のサバナが「アート」を通してアメリカの文化などを紹介する「Savanah's Studio」。第８回となる今回は、日本とアメリカの絵の描き方の違いについてお話します。

私が日本で始めたことの中で特にお気に入りなことが、墨絵（すみえ）です。現在、墨絵の教室に通っており、毎回リラックスして楽しんでいます。私が普段描いている絵とは違う技法なので最初は難しかったですが、この経験には本当に感謝しています。墨絵は、筆が紙から離れると描き直せないため、筆運びに自信が求められます。アメリカではこの描き方を学ぶ機会が少ないので、最初は心構えを変える必要がありました。アメリカでは何度も修正ができる絵が一般的で、墨絵のように一度で仕上げるのは新しい挑戦でした。昨年9月から始めて、今ではかなり上達したと感じています。

今月号の絵では鯉を描くのに苦労しました。練習で描くたびに、細すぎて、お腹を空かせて悲しそうな鯉になってしまっていましたが、何度も練習を重ねた結果、元気で幸せそうな鯉を描けるようになりました。さらに、周囲の皆さんの支えもあり、作家印「咲花」をいただきました。私の名前「サバナ（Savanah）」には漢字がないため、周りの人々がこの名前を選んでくれました。「咲花」は「サバナ」と響きが似ていて、意味も美しいことから選ばれました。

次に描く絵のおすすめがあれば、ぜひ教えてください！

バランスよく描けるまでに3週間かかりました。（サバナ作）

きらめく男と女

連載【人権シリーズ企画㊺】

●問い合わせ
役場人権推進課　男女共同参画推進係
☎096(293)0863

得意なこと×好きなこと「地域に役立つ女性のための起業・副業セミナー」を開催しました

昨年９月から11月にかけ開催した、全５回のセミナーには、「起業したい」「子育てと両立できる柔軟な働き方をしたい」「自分の強みを生かしたい」と考える12人の女性が集い、それぞれの「好き」や「得意」を生かした働き方を学びました。

■セミナーでは、起業の基礎知識や思いを形にするまでのアイデア、ＡＩ活用法などを学んだほか、町の商業施設「九州の食卓」でカフェタイムを兼ねた交流会を実施し、実際に活躍する女性起業家から経験談やアドバイスを聞くことで、参加者は起業への具体的なイメージを持つことができました。

また最終回の起業プラン発表会には過去のセミナー受講者を招待し、参加者同士のつながりも生まれ、支え合う仲間づくりができました。

■セミナーを終えた参加者からは、「起業が身近になった」「普段交流できない人と話ができ、刺激になった」「講座を通して自分と対話をするようになった。思いを言葉にすることで、自分の考えが整理できた」「セミナーでできたつながりを継続したい」などの感想が寄せられました。

■学びをさらに深めるため、11月開講の町商工会起業セミナーを受講する参加者もみられるなど、今回のセミナーは、多くの女性のステップアップやキャリア設計の大きな一歩となりました。

女性が生き生きと活躍することは、大津町が目指す「自分らしい生き方ができる」町づくりにつながります。今後も大津町では、地域で活躍する女性を応援します。

セミナーに参加する皆さん

カフェ交流会

子どもの預け先に困ったら… ファミリーサポートセンター

こんな時に利用できます

上の子どもの学校行事のために預けたい

来週は残業…保育園のお迎えをお願いしたい

一人で買い物や美容院に行きたい

大津町に在住、または勤務している人。対象の子どもは、生後３カ月～小学生まで。

依頼会員（子どもを預けたい人）

利用の流れ

STEP1	STEP2	STEP3	STEP4
会員登録	サポート依頼	打ち合わせ	利用・支払
ファミリーサポートセンター（以後、センター）にて登録。	利用したい日時をセンターへ連絡。センターから協力会員を紹介します。	子どもを預かる協力会員と事前に打ち合わせ。	子どもを預ける。協力会員に直接料金を支払う。

利用時間・料金（１時間あたり）

曜日と時間	料　金
平日　（午前７時～午後８時）	300円 町外在住の人600円
土日祝日、年末年始 （午前７時～午後８時）	350円 町外在住の人700円

※おやつや食事・交通費などは、利用料金とは別に実費負担となります。

※左記以外の時間の利用は、センターにご相談ください。

協力会員（サポーター）も募集中！！　大津町ファミリーサポートセンター（子育て・健診センター２階）にお問合せください。☎096(294)9511

わくわく子育て 80

子育てイベント情報チラシで最新情報をゲットしよう！

子育てカフェ（月1回、無料・要予約）

保健師や保育士などが対応します。気軽にお越しください！

日時　２月 27日㈮　10:00～15:30

場所　町老人福祉センター

協力　NPO 法人ペアレントネットワーク

申込　電話または二次元コード

役場子育て支援課
☎096(293)5981